

明けましておめでとうございます！ 今年もよろしくお願ひいたします！

－今年「3つの笑顔」でいっぱいになる土岐小学校を目指していきます！－

校長 加藤 隆史

今年度の冬休みは、少し長い冬休みでしたが、子どもたちは笑顔いっぱい、元気いっぴいに登校してきました。3学期の始業にあたって、子どもたちに以下のような話をさせていただきました。長文となりますが、ご一読くださり、ご家庭や地域の皆様も共有にいただければ幸いです。

世界そして日本で、オミクロン株の感染が拡大しています。そんな中、まずは無事にみなさんと始業式をむかえることができたことが何よりうれしいです。そして、今年こそ、全校が集まれるの中になれば、もっとうれしいなと思っています。

新年を年を迎えるにあたって、私は今年の願ひを漢字一文字で考えてみました。

私が今年の願ひを込めた漢字は「笑」という字です。この漢字を使った言葉には「笑う」「ほほ笑む」「笑顔」「大笑い」「爆笑」「笑う門には福来たる」などがあります。もちろん自分の家族もそうですが、この土岐小学校の誰もが笑顔ですごせる一年にしたいと、この新年に願ひました。

そして、この2022年、土岐小学校を3つの笑顔があふれる学校にしたいです。その3つの笑顔をみなさんに知ってもらい、そこに向けていっしょに頑張りたいと思い、それを紹介します。

一つ目は「できた！・わかった！笑顔」です。これは学校の授業の中で、あふれる笑顔です。こんな授業になるように3学期もタブレットを使ったり、仲間と話しあったりして、そんな授業をつくりあげてほしいです。そして、先生たちも、みなさんの「できた」「わかった」笑顔がみられるような楽しい授業にしていきたいと思っています。

二つ目は「仲間へのぼかぼか笑顔」です。これは、クラスの中や通学班、なかよし活動であふれる笑顔です。この仲間を大切にする「ぼかぼか笑顔」は土岐小のみなさんが一番得意な笑顔です。「みんなちがって、みんないい」を合い言葉にして、そんな笑顔をさらに広げてほしいと思っています。

そして、三つ目は「やりきった！笑顔」です。これは、3学期に特に大切にしてほしい笑顔です。3学期は51日と短いです。それぞれの学級目標に向かって、そして、自分の委員会や係の仕事をやりきり、「この1年、いろいろあったけど、がんばった！ この学級でよかった！」という笑顔が3月の修了式であふれたいです。中でも、6年生のみなさんは、卒業という大きな節目を迎えます。土岐小学校で「やりきった！」という笑顔があふれる卒業式になるよう、この3学期の1日1日を大切にしていきたいと思っています。

そして、最初に話したように、オミクロン株が感染拡大しています。そんな中、「感染防止対策」を徹底しながら、「学校の活動もがんばる」という二刀流を3学期も実現させたいです。不安なことや、我慢をしなくてはならないことがでてくるとは思いますが、そんなときこそ「笑顔」を忘れずに乗り切っていけたらいいと心から願ひています。

明けて2022年！ 今年「寅年」。皆様にとって、よい年になりますように心から願ひます。。